

2024年3月期 決算説明会資料

日東工器株式会社

東証プライム：6151

技術で、人を想う。

2024年5月27日

CONTENTS

01 2024年3月期 決算概要	P.05
02 2025年3月期 業績計画	P.19
APPENDIX 会社概要	

2024年3月期

売上高 270億円（前期比-3.6%） 営業利益 29億円（前期比-19.3%）

- 売上高は主な事業である迅速流体継手事業のリチウムイオン電池の電解液向け製品および半導体向け製品の需要減少が主な要因、但し足元で半導体向け製品の需要は回復傾向。営業利益は減収および販管費の増加により減益
- 成長投資と株主還元の両立を図り、株主への一層の利益還元を遂行できるようにするため、自己株式の取得および消却を実施

2025年3月期
計画

売上高 282億円（前期比+4.3%） 営業利益 30億円（前期比+3.4%）

増収増益を見込む

- 引き合い件数が増えており、足元の業績は回復傾向。新製品発売も計画

株主還元

2025年3月期の年間配当金は48円を予想

株主還元基本方針：連結配当性向40%を目処

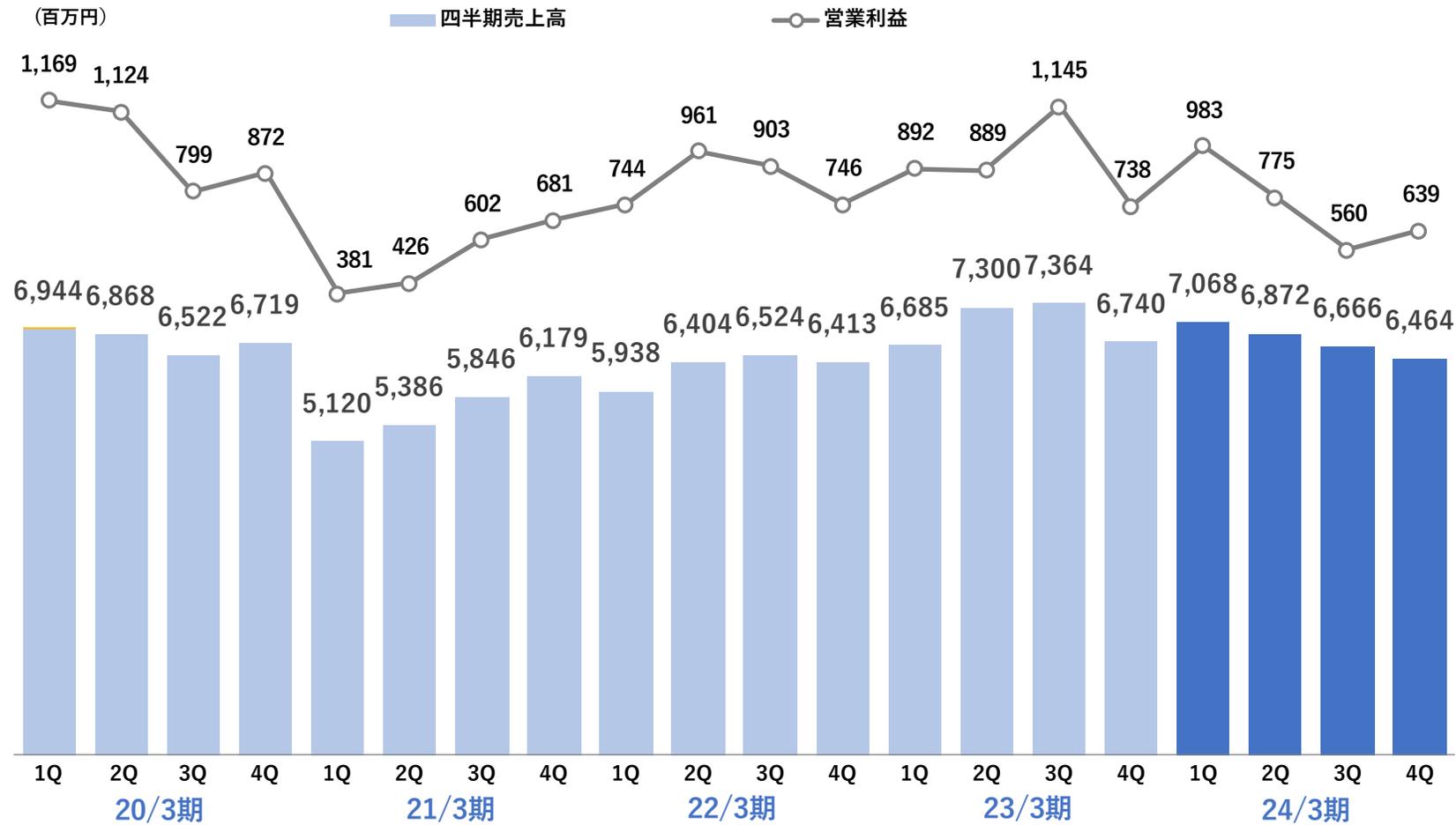
CONTENTS

- | | |
|---------------------------|-------------|
| 01 2024年3月期 決算概要 | P.05 |
| 02 2025年3月期 業績計画 | P.19 |
| APPENDIX 会社概要 | |

- 売上は、主力の迅速流体継手事業において、リチウムイオン電池の電解液向け製品および半導体向け製品の需要減少が大きく影響し前期比減収
- 利益においては主力事業における減収と経費（人件費）の増加が影響
- 特別利益は新工場用地取得による福島市からの助成金（147百万）と投資有価証券の売却（280百万）を計上、特別損失は新基幹システム関連費用の計上とリニア駆動ポンプ事業の減損損失

	23年3月期		24年3月期		増減額	増減率	ご参考（23年5月10日公表）	
	額	率	額	率			期初計画	達成率
売上高	28,091	-	27,072	-	-1,018	-3.6%	30,380	89.1%
売上原価	15,212	54.2%	14,469	53.4%	-743	-4.9%	-	-
売上総利益	12,878	45.8%	12,602	46.6%	-275	-2.1%	-	-
販売管理費	9,212	32.8%	9,643	35.6%	431	+4.7%	-	-
営業利益	3,665	13.1%	2,958	10.9%	-706	-19.3%	4,120	71.8%
経常利益	3,818	13.6%	3,100	11.5%	-718	-18.8%	4,230	73.3%
特別利益	-	-	427	1.6%	427	-	-	-
特別損失	-	-	604	2.2%	604	-	-	-
親会社に帰属する 当期純利益	2,625	9.3%	2,050	7.6%	-574	-21.9%	2,950	69.5%

連結売上高/営業利益 四半期推移



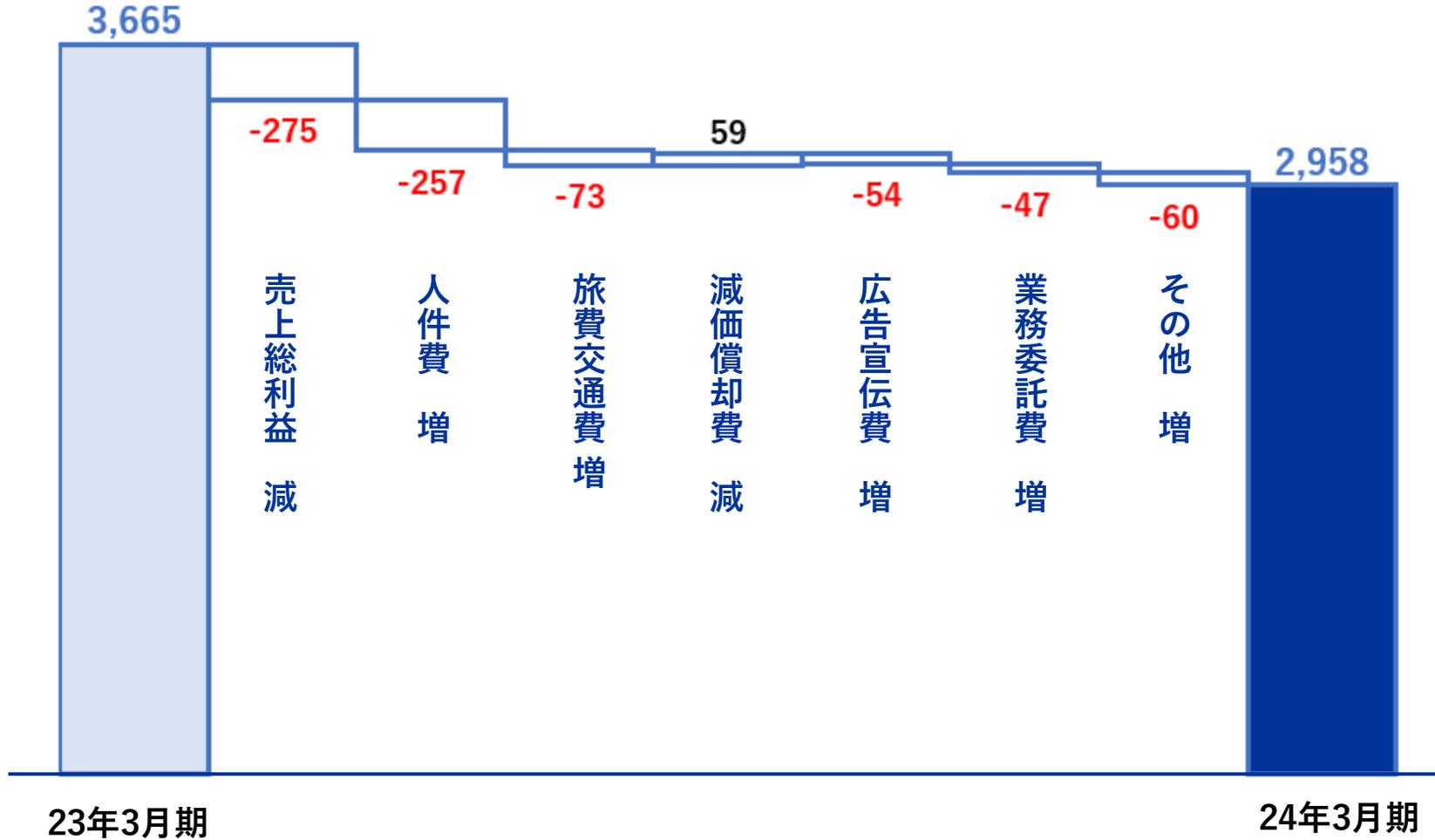
- 電解液・半導体向け製品の需要減により売上高は減少

(百万円)

売上高	27,054	22,533	25,281	28,091	27,072
営業利益	3,965	2,091	3,355	3,665	2,958
営業利益率	14.7%	9.3%	13.3%	13.1%	10.9%

営業利益変動要因

(単位：百万円)



営業利益は減収および販管費増により減益

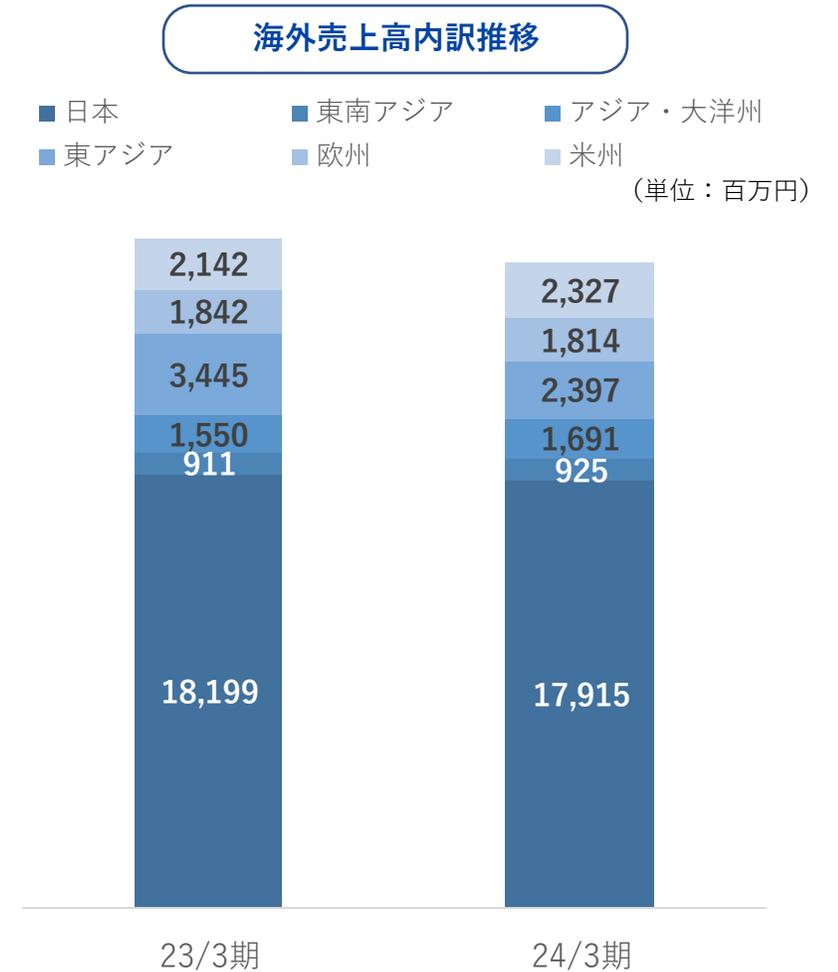
【内訳】

- ベースアップ等により人件費が増加
- 営業活動の活発化により広告宣伝費、旅費交通費が増加

地域別売上実績

- 国内は前期比ほぼ横ばいで推移
- 海外は、東アジア（中国）において迅速流体継手の売上高が減少、米州、アジア・大洋州は前期比微増、欧州はブロワの売上高が減少し前期比微減

	23年3月期	24年3月期	増減率
(単位：百万円)			
国内	18,199	17,915	-1.6%
海外	9,891	9,157	-7.4%
海外比率	35.2%	33.8%	
米州	2,141	2,327	+8.7%
欧州	1,842	1,814	-1.5%
東アジア	3,445	2,397	-30.4%
アジア・大洋州	1,550	1,691	+9.1%
東南アジア	911	925	+1.6%



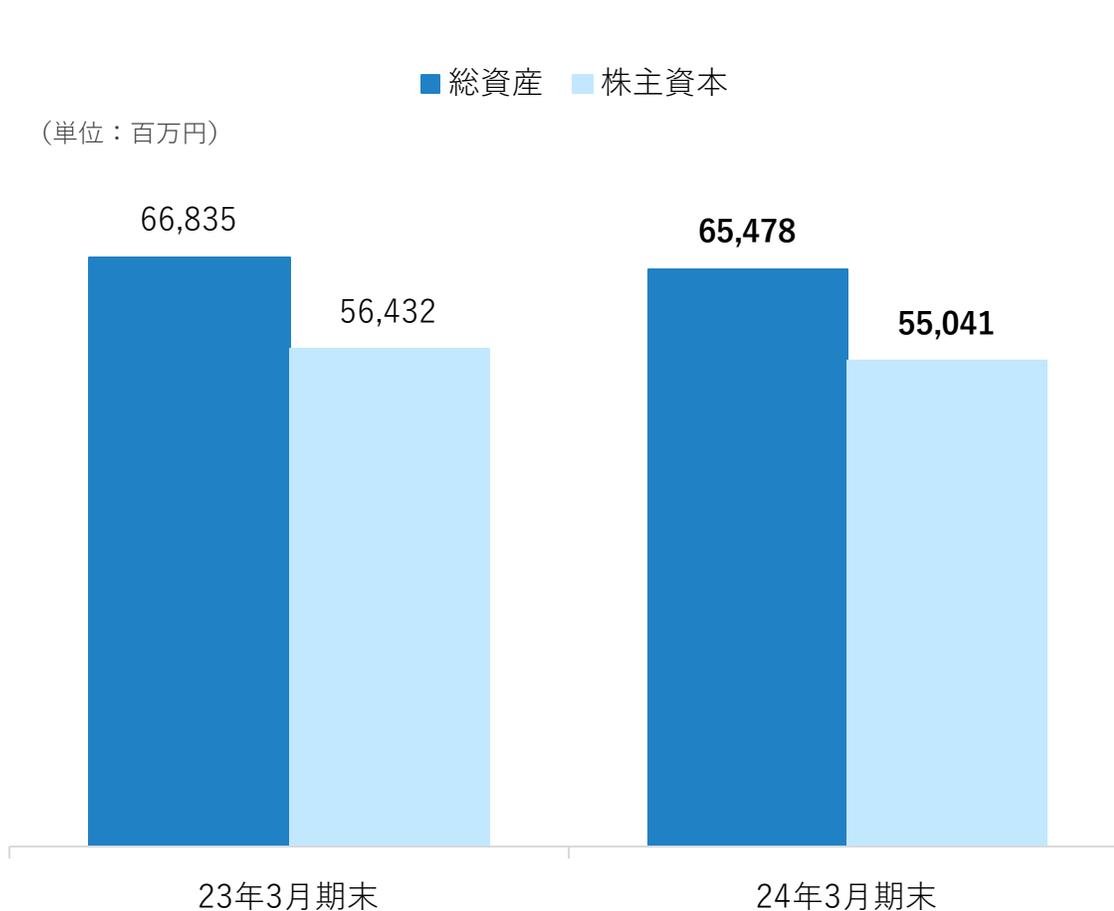
為替の営業利益に与える影響

(単位：円)	23年3月期 実績	24年3月期 実績	25年3月期 計画	通貨別 営業利益に対する影響額 (百万円)	
USドル	132.70	141.83	150.00	USドル	109
ユーロ	141.47	157.12	160.00	ユーロ	54
英ポンド	160.00	180.68	185.00	英ポンド	15
豪ドル	89.57	96.94	96.00	豪ドル	6
タイパーツ	3.80	4.13	4.00	タイパーツ	-194
				合計	-8

- 主な為替の差損の要因はタイパーツの仕入れ価格の高騰

自己資本比率は87.9%と財務健全性を維持

- 総資産：現預金、有価証券などの減少により、総資産は前期末から14億円減少
- 負債：前期末から9億円の減少



	23年3月期末	24年3月期末	増減額
流動資産	48,933	43,087	-5,845
現金及び預金	26,925	25,157	-1,768
有価証券	4,899	-	-4,899
棚卸資産	9,153	10,114	961
固定資産	17,901	22,390	4,489
資産合計	66,835	65,478	-1,356
流動負債	4,403	3,570	-833
固定負債	4,460	4,321	-138
負債合計	8,863	7,891	-972
株主資本合計	56,432	55,041	-1,391
純資産	57,971	57,587	-384
負債純資産合計	66,835	65,478	-1,356

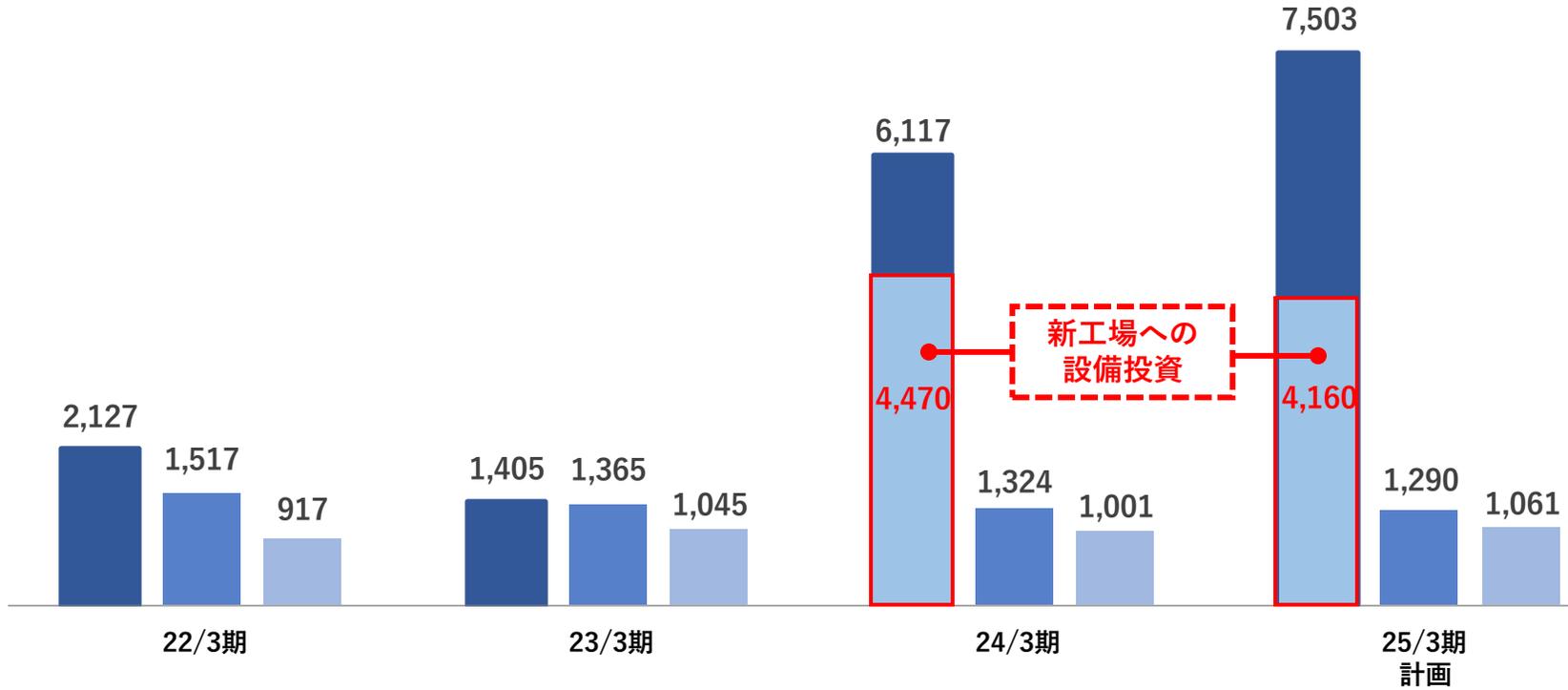
将来的な成長のための投資を実行

(単位：百万円)

	23年3月期	24年3月期	増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	2,299	2,307	8
投資活動による キャッシュ・フロー	4,652	-333	-4,319
財務活動による キャッシュ・フロー	-1,498	-3,740	-2,241
現金及び現金同等物 の期末残高	20,403	18,805	-1,598

■ 設備投資 ■ 減価償却 ■ 研究開発費 ■ 新工場への設備投資

(単位：百万円)



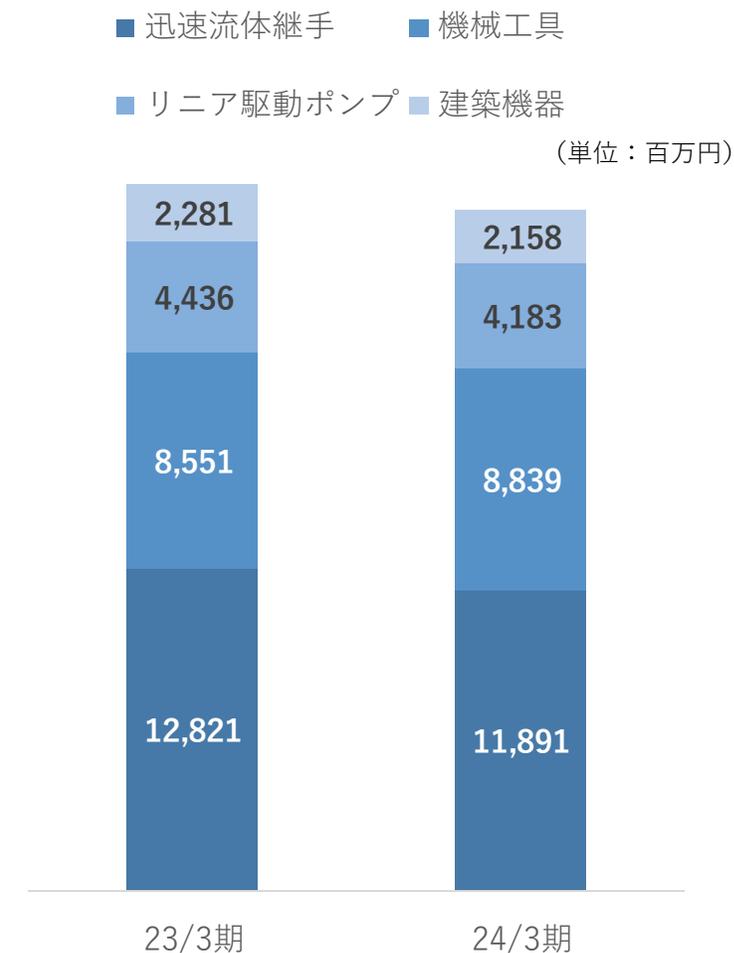
- 24/3期以降は、新工場投資、基幹システム刷新等、成長投資を実行
- 新工場への投資額が24/3期は44億円、25/3期(計画)は41億円を占める

新工場建設、工場の自動化推進、生産効率の向上、新製品開発に向けた投資を継続

セグメント別売上高

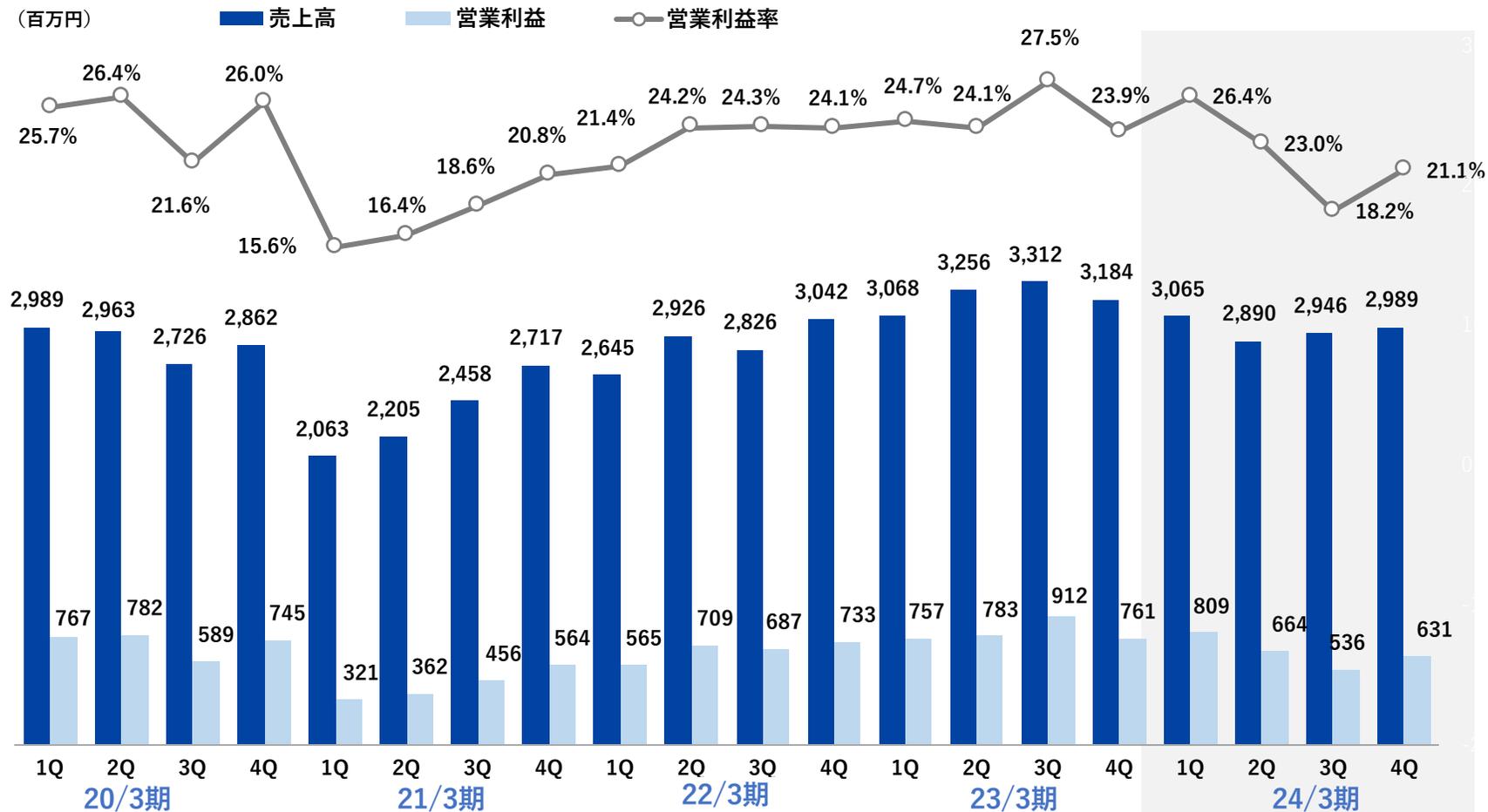
- 売上高については、機械工具以外は前期比減、期初計画に対して未達
- 営業利益については全ての事業において前期比減

(単位：百万円)	23年3月期	24年3月期	増減率	ご参考 (23年5月10日公表)	
				計画	達成率
売上高	28,091	27,072	-3.6%	30,380	89.1%
迅速流体継手	12,821	11,891	-7.3%	13,824	86.0%
機械工具	8,551	8,839	+3.4%	8,941	98.9%
リニア駆動ポンプ	4,436	4,183	-5.7%	5,121	81.7%
建築機器	2,281	2,158	-5.4%	2,494	86.5%
営業利益	3,665	2,958	-19.3%	4,120	71.8%
迅速流体継手	3,215	2,640	-17.9%	—	—
機械工具	630	575	-8.8%	—	—
リニア駆動ポンプ	-200	-200	—	—	—
建築機器	20	-56	—	—	—



迅速流体継手事業 四半期業績推移

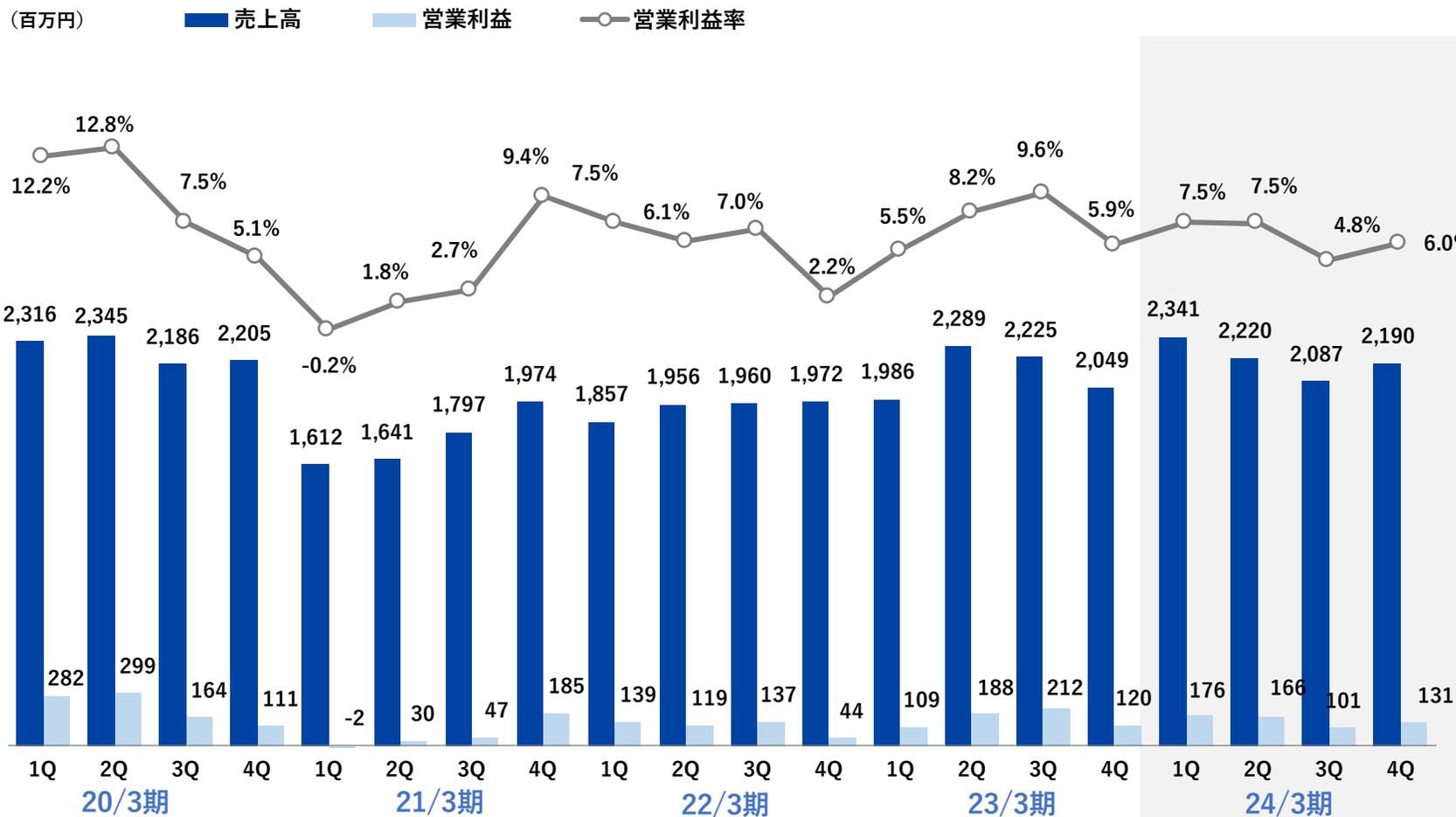
(単位：百万円)	23/3期累計	24/3期累計	増減率
売上高	12,821	11,891	-7.3%
営業利益	3,215	2,640	-17.9%
営業利益率	25.1%	22.2%	-2.9pt



- リチウムイオン電池の電解液向け製品および半導体向け製品の需要減少が業績に大きく影響
- 前期比減収減益となるが、営業利益率は通期で20%台を維持

機械工具事業 四半期業績推移

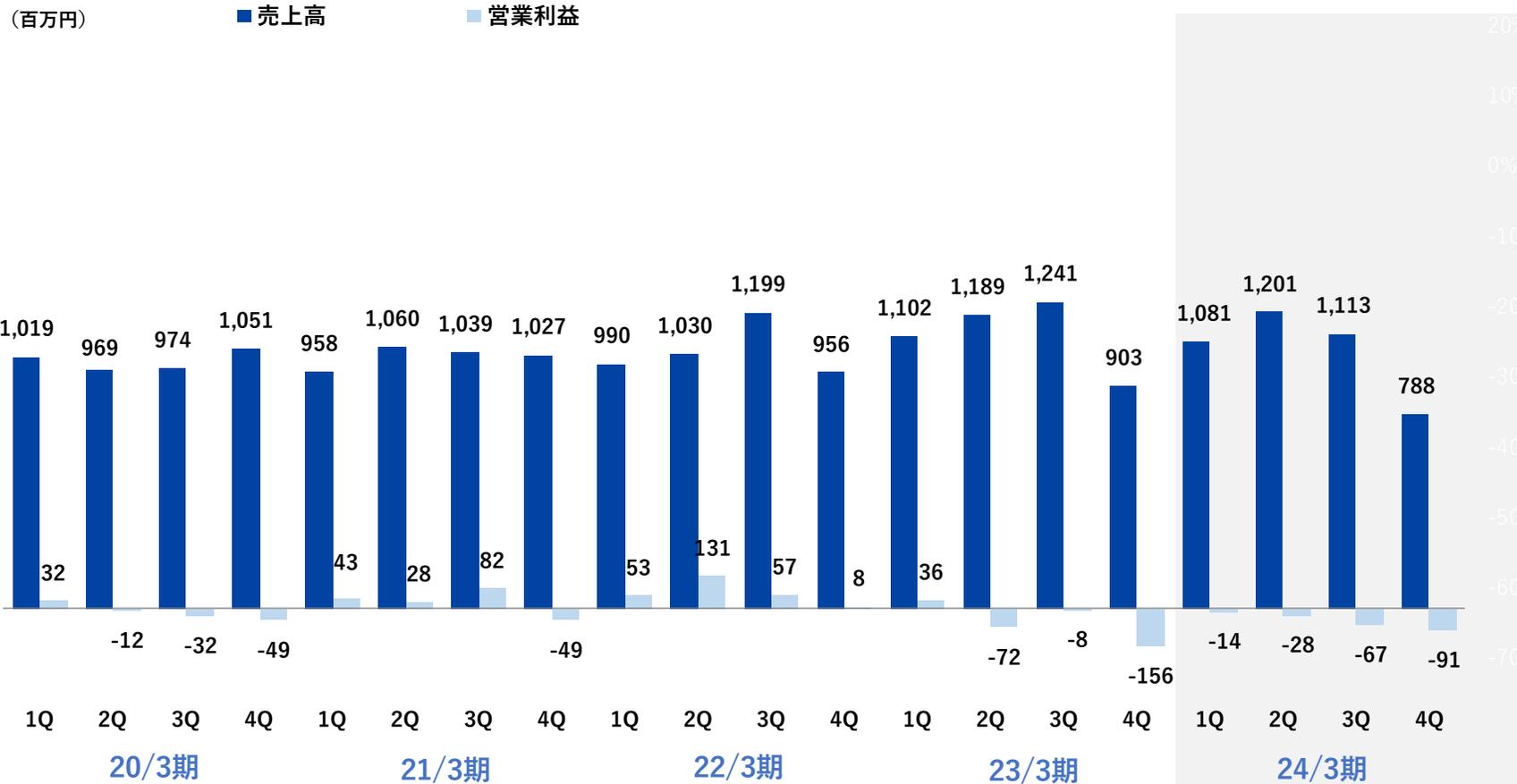
(単位：百万円)	23/3期累計	24/3期累計	増減率
売上高	8,551	8,839	+3.4%
営業利益	630	575	-8.8%
営業利益率	7.4%	6.5%	-0.9pt



- 対面営業を再開できたことで国内外の売上げが回復基調
- 営業強化のため経費が増加、それらのコストを吸収できず、営業利益は前期比減

リニア駆動ポンプ事業 四半期業績推移

(単位：百万円)	23/3期累計	24/3期累計	増減率
売上高	4,436	4,183	-5.7%
営業利益	-200	-200	—
営業利益率	—	—	—

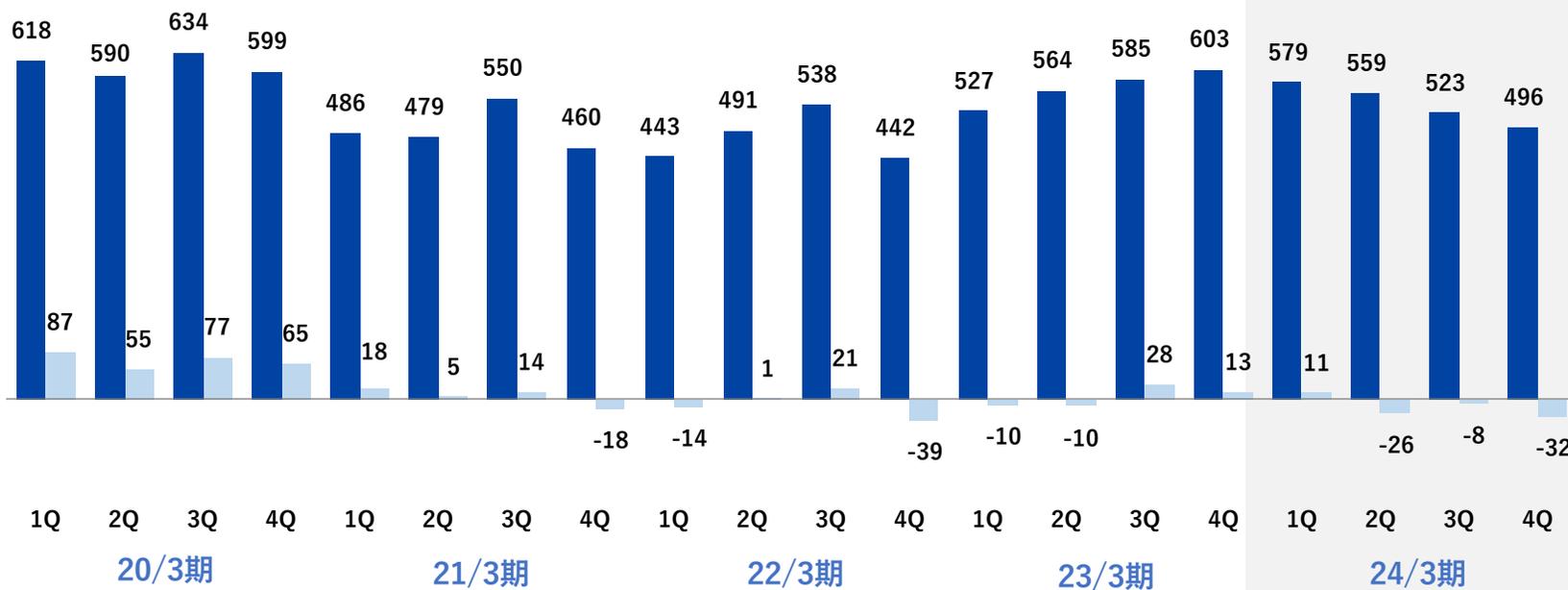


- 23/3期の価格改定前の駆け込み需要の影響により国内外とも受注減少
- 減収およびタイヤ高など為替の影響により営業損失を計上

建築機器事業 四半期業績推移

(単位：百万円)	23/3期累計	24/3期累計	増減率
売上高	2,281	2,158	-5.4%
営業利益	20	-56	—
営業利益率	0.9%	—	—

(百万円) ■ 売上高 □ 営業利益



- 建設業界での資材高騰および人材不足の影響による大型物件の中止や遅延が多く、業績に影響
- 減収および原材料費高騰により営業損失を計上

CONTENTS

01 | 2024年3月期 決算概要 P.05

02 | 2025年3月期 業績計画 P.19

APPENDIX 会社概要

引き合い件数が増えており、足元の業績は回復傾向。新製品発売も計画

(単位：百万円)	24年3月期 実績	25年3月期 予想	増減率
売上高	27,072	28,240	+4.3%
迅速流体継手	11,891	12,480	+5.0%
機械工具	8,839	9,190	+4.0%
リニア駆動ポンプ	4,183	4,350	+4.0%
建築機器	2,158	2,220	+2.9%
営業利益	2,958	3,060	+3.4%
営業利益率	10.9%	10.8%	-0.1pt
経常利益	3,100	3,160	+1.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,050	2,220	+8.3%

売上高 前期比 +4.3%

営業利益 前期比 +3.4%

- 迅速流体継手は、半導体関連の需要は回復傾向、自動車業界や新分野の設備投資需要を着実に取り込む
- 機械工具は、新製品による営業活動の活性化を見込む
- リニア駆動ポンプは、組み込み用ポンプと新製品による売上回復を見込む
- 建築機器事業は、建築以外の新規需要を開拓

株主還元

総還元性向

18/3期	19/3期	20/3期	21/3期	22/3期	23/3期	24/3期	25/3期予想
40.4%	40.2%	87.3%	84.1%	42.6%	54.9%	153.2%	59.5% ※

自社株買い

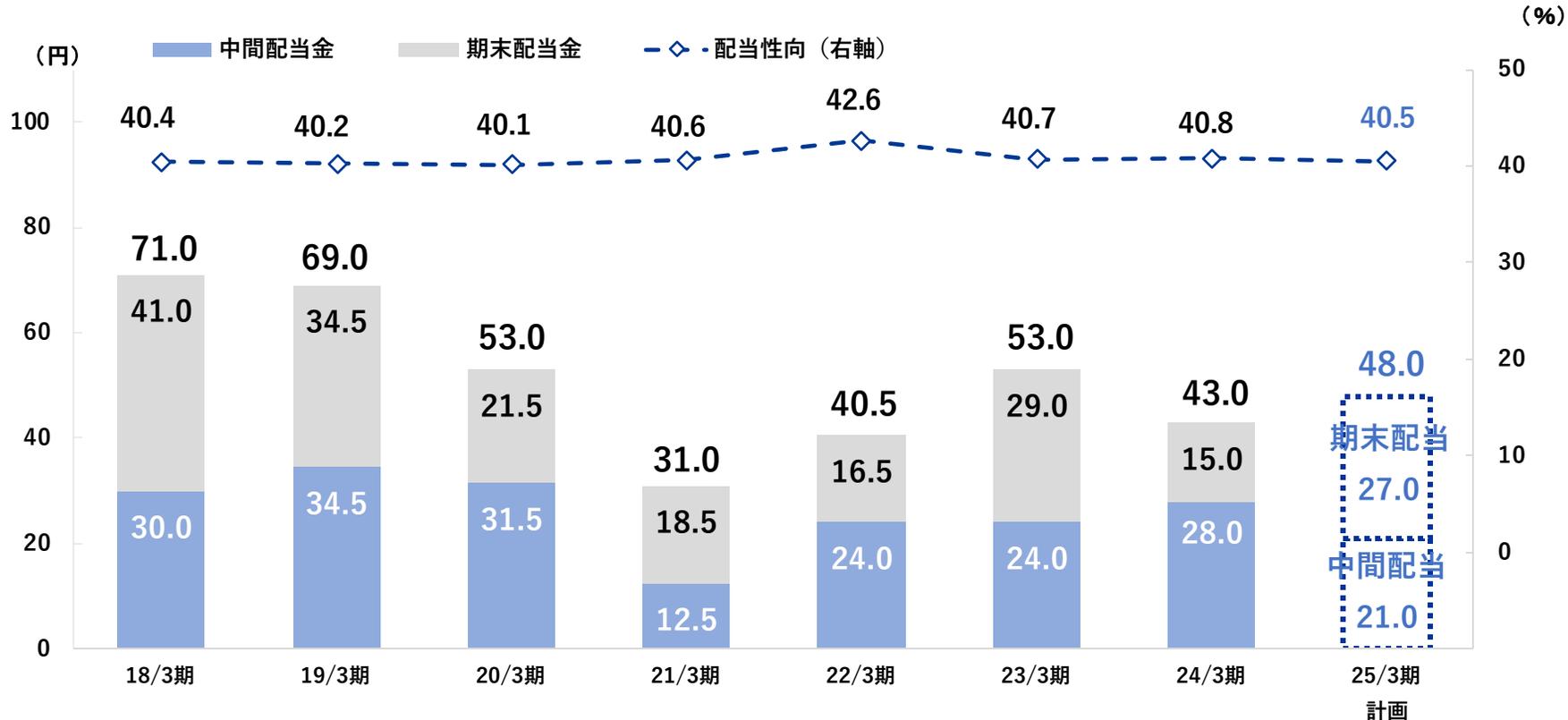
自社株買い

自社株買い

自社株買い

※2024年5月9日時点での想定値

配当推移



【株主還元基本方針】 連結配当性向40%を目途

- 経済情勢、株価等を総合的に勘案し、2024年2月6日より自社株買いを実施。4月19日までに104万株、総額2,099百万円で取得終了
- 5月21日に104万株を消却



当資料に記載されている将来の業績の見通しは、本資料発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。そのため、実際の業績はさまざまな要素により、これらの見通しと異なる結果となる場合がありますことをご承知おきください。

取材のお申し込み先

経営企画部

TEL : 03-3755-9970 E-mail : ir@nitto-kohki.co.jp

CONTENTS

01 | 2024年3月期 決算概要 P.05

02 | 2025年3月期 業績計画 P.19

APPENDIX 会社概要

CONTENTS

APPENDIX 会社概要



技術で、人を想う。

私たちは、人を想う気持ちを大切にしています。

作業の現場や生活の中で、
少しでも人がいきいきと何かに取り組めるように。

日東工器の「省力・省人化」の技術は、使う人の視点に立って、
作業をよりスムーズにすることを手助けするものです。

この技術が、人に「時間や、こころ、体力の余裕」をもたらし、
やがて、産業界の発展や、豊かな人生、社会貢献につながると、信じています。

これからも、人々の暮らしを支えていきたいから

技術で、人を想う。

社名	日東工器株式会社
代表取締役社長	小形 明誠
設立	1956年（昭和31年）10月22日
資本金	18億5032万円 東京証券取引所プライム市場（証券コード：6151）
従業員数	連結1,014名（2024年3月末）
事業内容	迅速流体継手（カプラ）の製造・販売 省力化機械工具の製造・販売 リニア駆動ポンプとその応用製品の製造・販売 建築機器（ドアクローザ）の製造・販売
売上高	連結270億72百万円（2024年3月期）
経常利益	連結31億円（2024年3月期）
所在地	〒146-8555 東京都大田区仲池上2丁目9番4号 TEL：03-3755-1111（大代表）



社是

➤ 開発は企業の保険なり

社是にある開発には4つの意味が含まれています。

①社会に貢献する製品開発 ②販売市場の開発 ③人材開発 ④組織管理体制の開発

これらの開発に全力を尽くすことが、会社の経営体質を強化し会社の永続的发展を保証する、すなわち「保険」であるということです。

社訓

- 創意を発揚し技術を蓄積しよう
- 鋭気を涵養し活力を蓄積しよう
- 誠意を尽くし信用を蓄積しよう

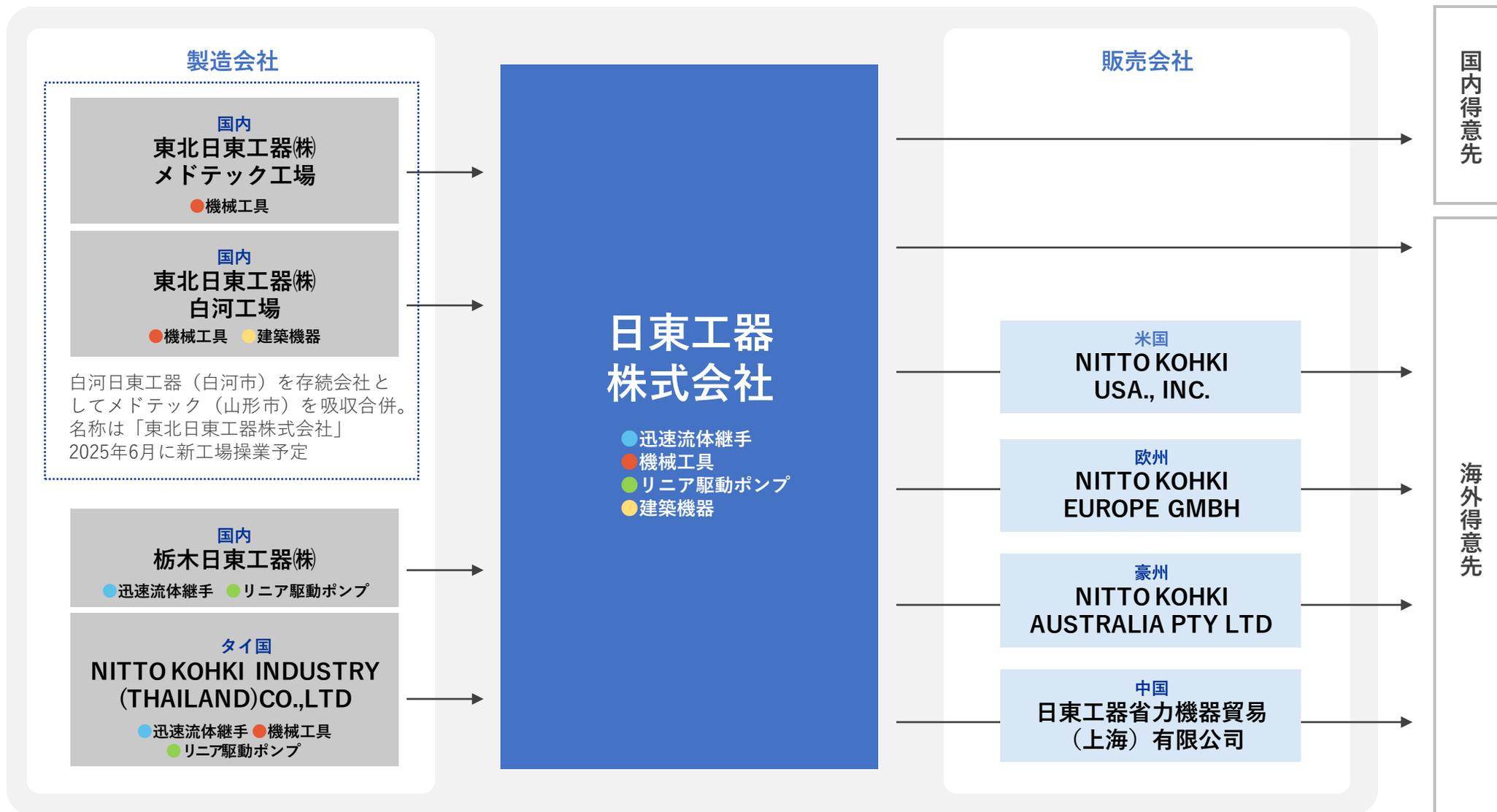
従業員の行動基準を示すものです。職場は従業員の人格形成の場であり、素晴らしい人生を送ってほしいという願いを込めています。

経営方針

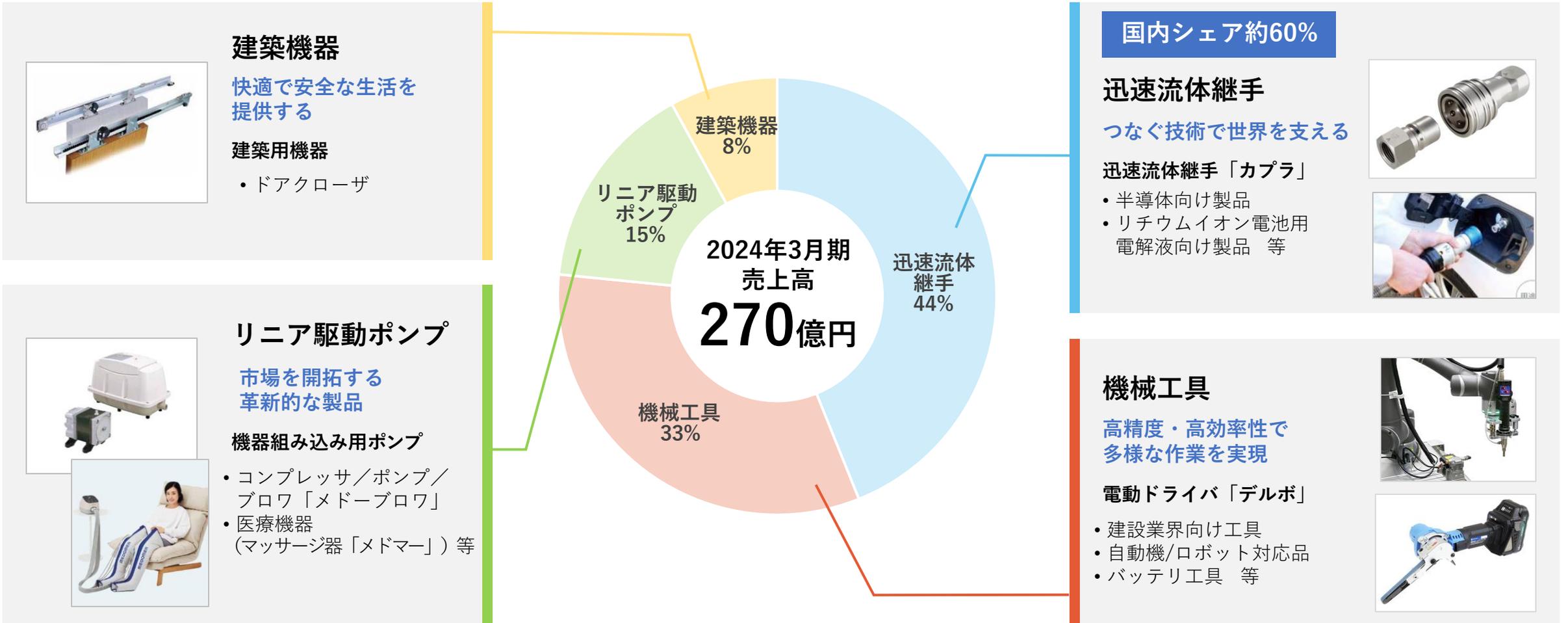
➤ 社会への貢献 社会に役立つ価値のある製品を開発、製造、販売し
広く社会に貢献することを目指す。

➤ 従業員の幸福 経営活動を通じ従業員とその家族が幸福になることを目指す。

➤ 会社の発展 「社会への貢献」と「従業員の幸福」を実現するために、
適正な企業利潤を追求し会社の発展を目指す。



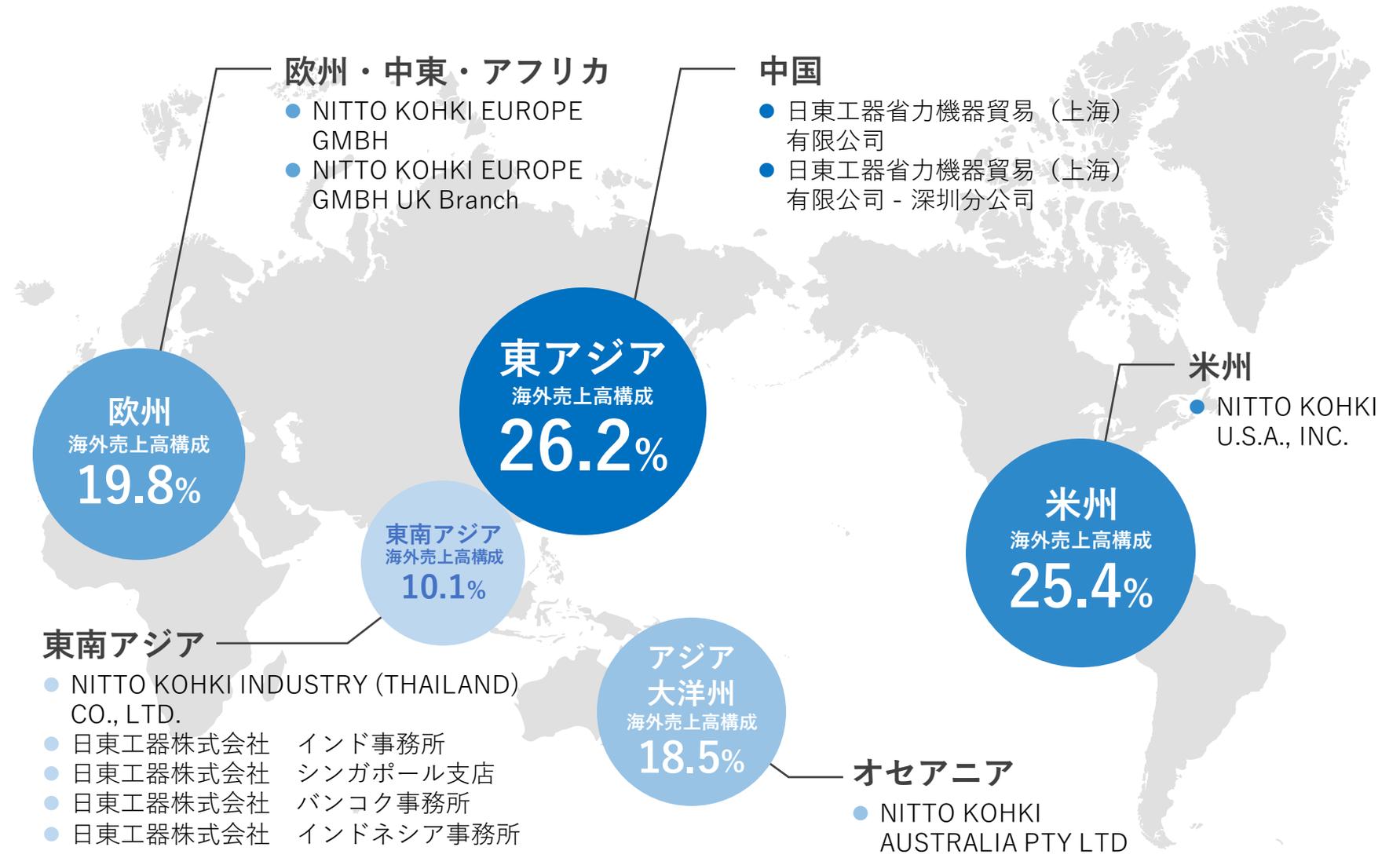
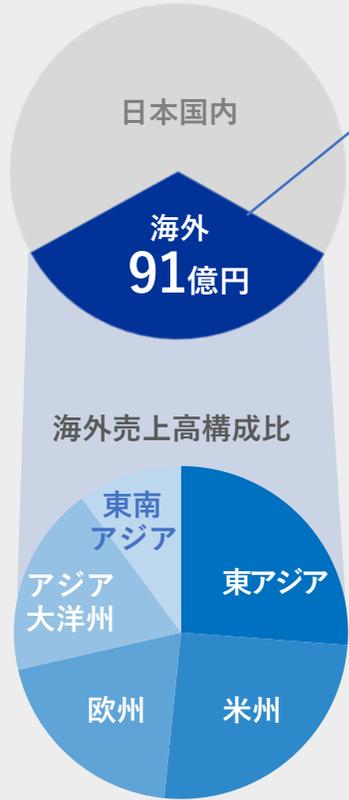
半世紀以上にわたり、つなぐ技術と省力・省人化技術で世界を支えています。



詳細は当社Webサイト [製品情報](#) をご覧ください

海外の売上高は、
全体売上高の約34%を
占めています。

2024年3月期 売上構成



世界中のお客様のご満足に向けて、研究開発、生産、販売&マーケティングまで一気通貫の体制を構築しています。

研究開発

企業の歴史の中で
多種多様な技術を蓄積

ユニークな製品の数々は、海底から宇宙まで、世界中のさまざまな環境で使用されています。

高品質を創る、独自の研究所

安全・安心をお客様へ提供するため、独自の研究所を設けて、製品開発・研究を行っています。測定・分析機器や、試験装置を用いて、高品質の製品をお届けできるように取り組んでいます。



工業所有権 **1,922**

世界中で特許、意匠、商標を登録

生産・品質管理

世界中のお客様へ安心と信頼を
提供するための
独自の生産・品質管理体制

労働人口減少の改善と品質の維持向上に向けて、さらなる生産効率の向上と技術開発の強化。またグループ全体で最適な生産に対応できる体制づくりに取り組んでいます。

品質の維持・改善活動

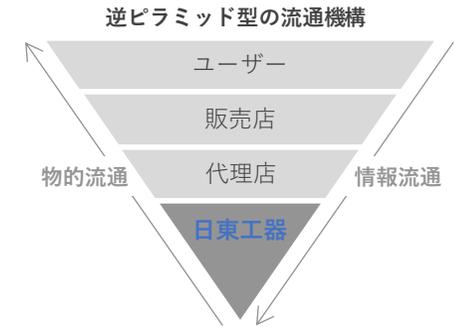
ISOをはじめとする各種認証を受けています



販売&マーケティング

地域のお客様に密接した
流通体制とマーケティング活動
きめ細やかなアフターサービス

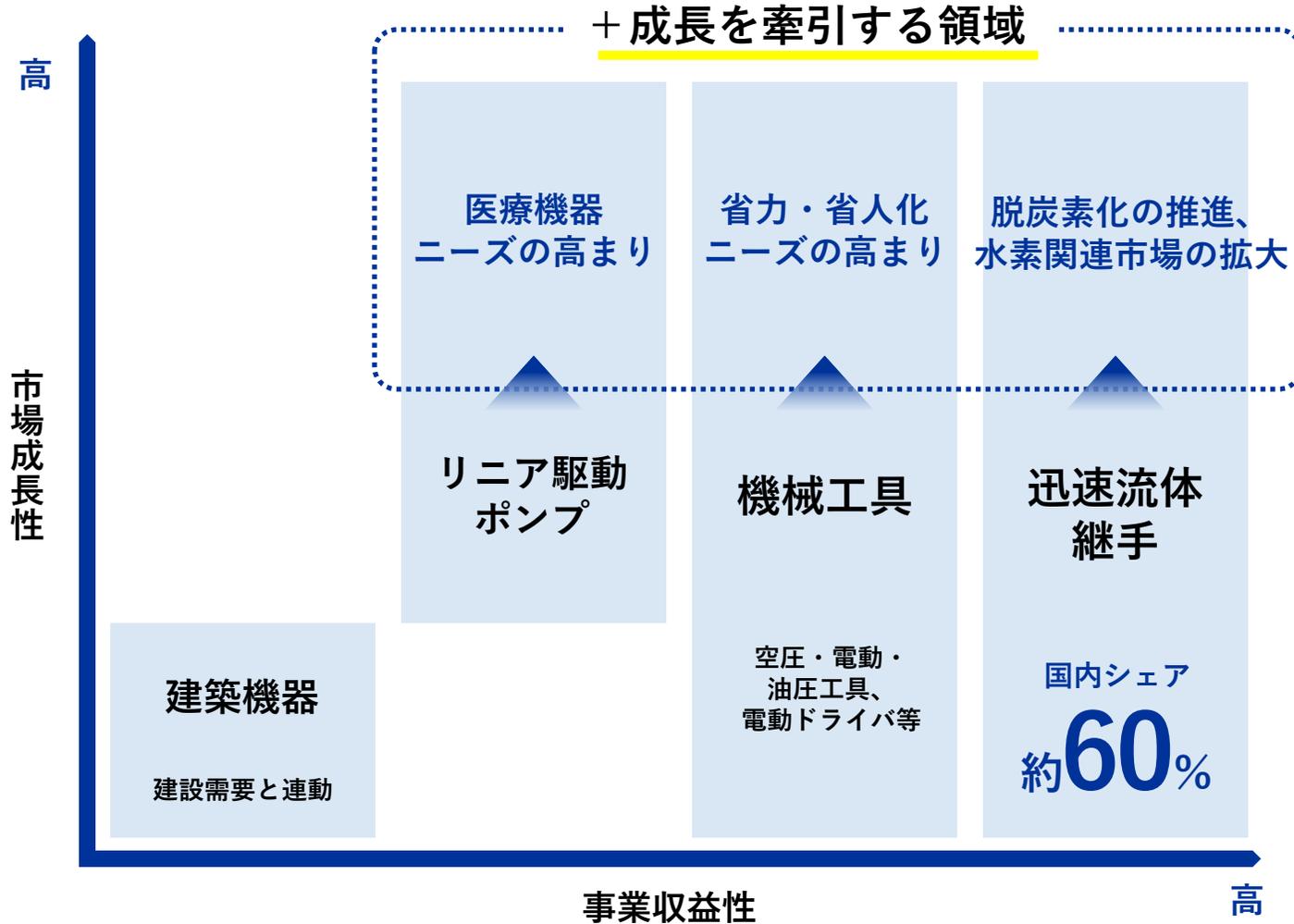
日東工器の製品は、世界各地で購入し、アフターサービスを受けることができます。世界の各エリアに統括会社・支店・事務所を設置し、地域に根付いた代理店・販売店がお客様をサポートしています。



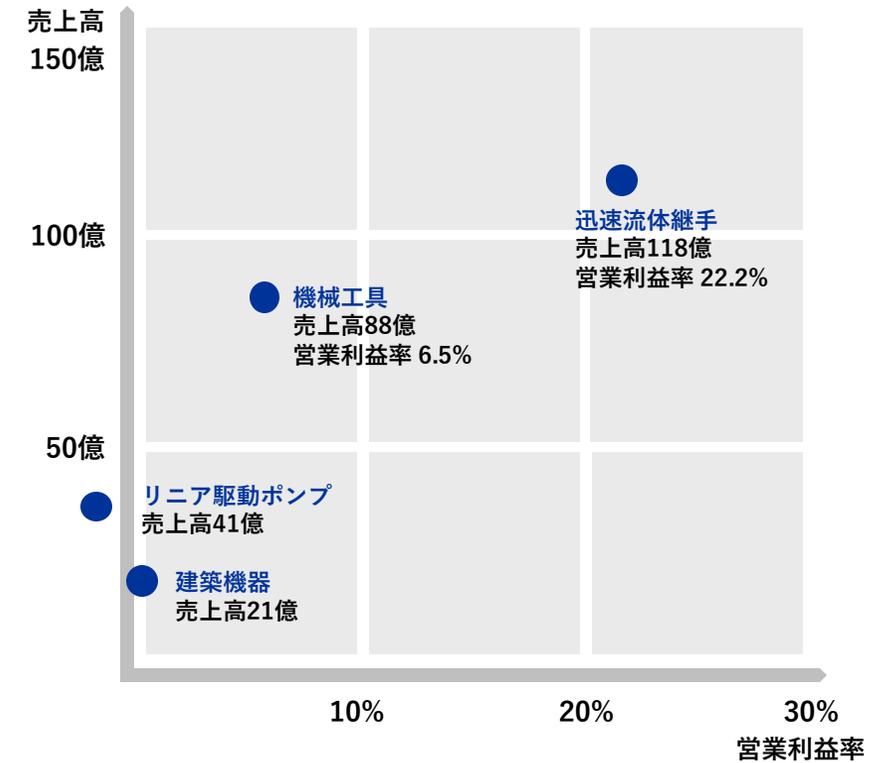
登録販売店数 **約6,100**

各地域のお客様を熟知した
多くの代理店・販売店網を構築

安定した収益事業基盤と技術力、信頼性を強みに成長市場を開拓し、収益の拡大を目指す



(ご参考) セグメント別売上高・収益性 (24/3期)



※当社調べ